

経営学部入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

入学者に求める知識・技能・態度・体験

本学部の教育研究上の目的(立教大学学則第1章第1条2項 別表7参照。以降同様。)に賛同し、以下のような知識・技能・態度・体験を有する入学者を前提として、学部教育を展開します。

・知識

高等学校の卒業に必要な単位を修得済みか、修得する見込みであり、経営学を学ぶうえで必要となるレベルの日本語(国語)の力を有している必要があります。これに加え、「日本史」「世界史」または「数学」のいずれかについて秀でた力があることが望まれます。

・技能

コンピュータの基本的なソフトをある程度操作できることが望まれます。英語に関しては、国際経営学科では自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解でき、流暢かつ自然にやりとりができる、さらには幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる英語力を有していることが強く望まれます。また、経営学科に入学を希望される方は、普段の生活で出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解でき、その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる、さらには身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる英語力を有していることが望まれます。

・態度

異なる文化・性別・しょうがい等に対する偏見が少なく、様々な文化背景・生活体験を有する人たちと良好な人間関係を構築し、協働的に作業ができる素地があることが望まれます。また、経営学あるいはリーダーシップ教育に関する興味・関心があり、学問的に探求する志を有していることが必要です。

・体験

これまでの生活においてグループ・ワークを数多く体験していることが望まれます。高等学校における生徒会活動、クラブ活動、行事实行委員会活動などを体験するだけでなく、学校外の地域活動やボランティア活動を体験しているとさらによいでしょう。国際経営学科の場合でも、海外への渡航歴はなくても問題ありませんが、学外における英語活動(例 英語ディベート大会、英語スピーチ大会)に積極的に出場した経験があると望ましいです。

入試種別の目的

1. 一般入試

本学ならびに経営学部の教育研究上の目的を理解し、経営学部での教育を志望する者に対

して、高等学校における教科・科目の学習の達成度を測り、選抜することを目的とします。

2. 大学入学共通テスト利用入試

本学ならびに経営学部の教育研究上の目的を理解し、経営学部での教育を志望する者に対して、高等学校における教科・科目の学習の達成度を、大学入学共通テストを利用して測定し、選抜することを目的とします。

3. 自由選抜入試

経営学部の各学科に関連した高い能力をもつ者、あるいは学業以外の諸活動の分野に秀でた個性をもつ者で、本学ならびに経営学部の教育研究上の目的を理解し、そこで学びたいという熱意を提出書類及び面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とします。

4. アスリート選抜入試

スポーツ競技の実績が優秀であるだけでなく、人格的にも優れ学業に対する高い意欲をもつ者を、競技実績や提出書類、小論文、面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とします。

5. 帰国生入試

外国において、外国の学校教育のもとで学び得た、能力や個性をさらに豊かに開花させたいと考える帰国生を、提出書類や小論文、面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とします。

6. 外国人留学生入試(書類選考による募集制度)

国際交流の一環として、交換留学制度とは別に、本学での教育を希望する外国人留学生を、提出書類および日本留学試験の成績等の内容により、多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とします。

7. 指定校推薦入学

経営学部が自らの教育研究上の目的に基づいて、特色ある教育を行っている高等学校を指定したうえで、経営学部の教育研究上の目的を理解し、経営学部が定める一定の学力を有する者を高等学校長が推薦し経営学部が受け入れることを目的とします。

8. 関係校推薦入学

日本聖公会に所属する高等学校を対象として、本学ならびに経営学部の教育研究上の目的を理解し、キリスト教に基づく教育を継続して学びたいという意欲のある者を高等学校長が推薦し本学が受け入れることを目的とします。

9. 学校長推薦による入学(NEXUS)

NEXUS プログラム日本語集中履修期間のカリキュラム内容ならびに2学期目以降に接続する経営学部カリキュラムにおける教育研究上の目的に基づいて、特色ある教育や言語教育を行っている外国の高等学校を指定したうえで、次世代に繋がるグローバルな協働共生について日本語コミュニケーションを通じ実践する姿勢を持ち、かつ経営学部の教育研究上の目的を理解し本学が定める一定の学力を有する者を当該の高等学校長が推薦し経営学部が受け入れるこ

とを目的とします。

入学前学習

本学の REO (Rikkyo English Online) を活用して英語の学習に取り組むとともに、経営学部推薦図書リスト(指定校推薦入学・関係校推薦入学・アスリート選抜入試・自由選抜入試・帰国生入試合格者に送付)から読みたい本を選んで読むことをお奨めします(とくにレポートを提出する必要はありません)。